
総合計画基本構想の検討について

総合計画の全体像

将来像-基本目標-政策が「ツリー構造」で整理されます

- ツリー構造は「目的」「手段」の関係でつながっています
 - ・ 将来像を実現するために基本目標が設定されます
 - ・ 基本目標を達成するために政策が立案されます
- 本日は、このつながりを意識しながらワークを行います
 - ・ 上からみても（基本構想）、下からみても（分野ごとに実現したい状態）、じっくり将来像を目指します



ワーク1

分野別に実現したい状態（こうなったらいいな）を考える 目標：30分

- ①【資料1】を見ながら、政策の□の中に実現したい状態（こうなったらいいな）を付せんに書いて貼ってください
- ②他にも実現したい状態（こうなったらいいな）を書き出してください
→1人1枚以上付せんを書きます→皆で共有、意見交換します
※すべての政策の□に付せんを貼ってください

実現したい状態
(こうなったらいいな)

「ゴミ分別」が
東御市の良い
ところとして定着

分野① 市民生活分野

成果指標の項目イメージ

将来像	基本目標	政策	成果指標の項目イメージ
	『人と自然が共生するまち』 時代に合わせて「住みやすさ」を 市民と共に創出し続ける	1 東御市版循環型社会の推進	「ゴミ分別」が 東御市の良い ところとして定着 可燃ごみの排出量 再生可能エネルギー発電量 市域の二酸化炭素排出量
		2 協働の地域づくりの推進	地域づくり協議会が主催する 地域づくり活動への参加者数
		3 暮らしの安全の確保	市内の犯罪発生件数
		4 多様性を認め合える環境づくり	国際交流事業の参加者数

ワーク2

分野別「基本目標」を考える 目標：20分

- ①ワーク1を踏まえて、基本目標の表現のアイデアを考えてください
 →1人1枚以上付せんを書きます→皆で共有、意見交換します
 ※印刷してあるものは「たたき台」なので、どんどん変えてください
 ※タイトル「●●なまち」、サブタイトル「●●」の形で統一したいです



ワーク2

共有

- ワーク1～2の結果を各グループ1分以内で教えてください

ワーク3

将来像を考える 目標：20分

- ① ワーク1～2を踏まえて、将来像の表現のアイデアを考えてください
 →1人1枚以上付せんを書きます→皆で共有、意見交換します
 ※印刷してあるものは「たたき台」なので、新たにどんどん出してください
- ② 将来像に組み込みたい表現に1人4枚シールを貼ってください
 →「特徴・強み」と「実現したい状態」にそれぞれ2枚ずつお願いします
 ※シールの多かった表現のニュアンスを将来像に込めたいと思います

表現のアイデア

人と自然に
やさしいまち

将来像のイメージ

まちの特徴・強み等

豊かな自然
さわやかな風

自然と共生
人と自然

暮らしやすい
心豊かな暮らし

人のつながり
あたたかい交流

笑顔があふれる
穏やかな日常
安心できる



実現したい状態

心満たされるまち
心地よいふるさと

暮らしやすさを実感できるまち
持続可能な未来に躍進するまち

暮らしの魅力があふれるまち
心豊かに暮らせるまち

幸せが実感できるまち
夢が実るまち

笑顔が広がるまち
安心して暮らせるまち

人と自然に
やさしいまち

参考	将来像
第1次	さわやかな風と出会いの 元気発信都市
第2次	人と自然が織りなす しあわせ交流都市 とうみ